

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 作楽

目標達成計画

作成日：令和 6 年 2 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	地域との関わりをさらに深めてみてはいかがでしょうか。	人と人との繋がりをもって、愛着のわく住みかとする。	家族間の交流やボランティア等の社会資源の利用を通じて、盛んな人的交流がもてるような取り組みを企画実践する。	12ヶ月
2	26 (10)	良いプランとなるように、今まで以上に担当職員にも関わって頂いてはいかがでしょうか。	個別に適したケアにあたるよう、利用者を深く理解する。	利用者お一人ごとに担当者を定め、管理者や計画作成者とともに話し合いの場を設け、ケアの方向性を明確にしプランに反映させる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。